



座間小キャラクター
ざまたん

校長のつぼやき^{ぶ?}

座間市立座間小学校
校長 石田 正行

日頃、気づいたことなどをちょっとずつ、つぼやいていきたいと思います。時にはぼやきになってしまうかもしれませんが、なのでつぼやき…。

防犯床

教室の様子を見に行っています。

子どもの集中が切れないようにと、そーっと入ります。

でも、必ずきづかれます。

手を振ってくれる子、ドキッとしている子、今やっていることを教えてくれる子、

ちらっと見た後はクールな子…様々でおもしろいです。

なるべくそーっと入るのですが、6年生教室はそうもいきません。

ミシッ ミシッ ギシッ ギシッ…鳴り響く床が侵入者を知らせてしまいます。

ああ、この感じ、なつかしい！

学級担任でいたころとかわりません。当時の児童は、いま保護者になって授業参観などで教室に入ることがあるでしょう。同じように、当時の記憶がよみがえるのでしょうか。胸が熱くなります。

春みつけ

大人が何か作業していると、それが明らかに分かること(草むしりとか)でも、「なにやってるのー」と聞いてくれます。「なんだと思う」と聞き返すと「わかんないー」…といった感じ。クラスの無い私には至福のやり取りです。

今日はしゃがんで地面を見つめている子に「なにやってるのー？」と先手を打ちました。

「春みつけ！」即答

わたしのように、いじったりしません。

目線の先にはたんぽぽが咲いていました。

1・2棟の間には、子どもたちが運んできた春(チューリップ)が鮮やかに咲いています。

つくしを手に歩いている先生もいました。



ゆきちゃん



モルモットのゆきちゃん。本校在任5年目。とてもかわいくて子どもに人気…ですがお年です。

右の耳が赤い…飼育委員の子どもがすぐに気づきました。さすがよく観てます。

床と花とゆきちゃん…今日はほっこりさせていただきました。

学校から離れていたここ数年、忘れていた感覚です(あっ、ぼやいてしまいました)